

<英文法超基礎⑥4> Lv.★★☆☆☆ 対象: 中1~3

①句と節とは

<To become a teacher> is <my dream> 「先生になることが私の夢だ」
S → 名詞句 C (修飾語+名詞)

That is the picture [taken in Kyoto]. 「あれは京都で撮られた写真だ」
M → 形容詞句

I waited (for two hours) (at the station). 「私は駅で2時間待った」
M → 副詞句 M → 副詞句

などのように「不定詞」や「分詞」などの (1.) 「前置詞句」といった、
2語以上の単語でできているカタマリを (2.) という。名詞・形容詞・副詞の働きをするので、それぞれを <3. > [4.] (5.) と呼ぶ。

Tom said <that he knew nothing (about the woman)>.
⑤ ④ ③ → 名詞節 S V O

「トムはその女性について何も知らないと言った」

上の例文の < > のように、SVを持つカタマリを (6.) という。名詞・形容詞・副詞の働きをするので、それぞれを <7. > [8.] (9.) と呼ぶ。

②接続詞

語と語、句と句、節と節をつなぐ働きをするものを「10. 」といい、
その結びつき方によって (11.) と (12.) の2種類に分かれる。

③等位接続詞

語と語、句と句、節と節のように文法的に (13.) 種類のものをつなげる接続詞を (11.) という。

→ 11には (14.) があり、(15.) は語と語、句と句を結びつけない。

[語と語] → Tom and Ken 「トムとケン」

[句と句] → in cash or by credit card 「現金で、もしくはクレジットカードで」

[節と節] → He likes cheese but I don't. 「彼はチーズが好きだが、私は嫌い」
(文と文)

4 and

① A and B で「16. 」の意味になり、語句、節を結びつける。

・ I bought a pen and eraser. 「私はペンと消しゴムを買った。」

・ To say and to do are different things. 「言うことと行うことは別物だ。」

・ I took a shower and (I) went to bed. 「シャワーを浴びて、寝た。」

→ 節と節でつなぐ場合、主語が**タズ**るときは、後の節の主語は(17.)されることが多く、「V₁... and V₂...」という形になり、「18. 」と訳す!

・ He can speak Japanese, French(,) and English. 「彼は、日本語、フランス語、そして英語を話せる。」
A B C

→ 3つ以上のものをつなげるときは、(19.)と最後に and を付け加える。

② (20.): 「21. 」

Study hard, and you will pass the exam.

「一生懸命勉強しなさい、そうすればあなたは試験に合格するだろう。」

↓ (22.)を使って表すこともできる!

If you study hard, you will pass the exam.

「もし一生懸命勉強したら、あなたは試験に合格するだろう。」

5 or

① A or B で「23. 」 「24. 」の意味になり、語句、節を結びつける。

Would you like tea or coffee? 「お茶かコーヒーどちらにしますか」

Do you go to a school by train or by bike?

「あなたは電車で学校へ行きますか、それとも自転車で行きますか」

② A, or B で「25. 」の意味になることもある。

It weighs one kilo, or a little over two pounds.

「それは1キロ、すなわち2ポンドちょっとの重さである。」

③ (26.): 「27. 」

Study hard, or you will fail the exam. 「一生懸命勉強しなさい、さもないと試験に落ちるよ。」

= If you **don't** study hard, you will fail the exam.